

本所

〒699-5221 島根県鹿足郡津和野町日原14番地
[電話]0856-74-1617 [FAX]0856-74-1621
[e-mail]syakyo@sun-net.jp [HP]http://www.sun-net.jp/~syakyo/

津和野
支所

〒699-5604 島根県鹿足郡津和野町森村イ1025番地
[電話]0856-72-1494 [FAX]0856-72-3535



笑顔 ふれあい
楽しさ いっぱい

第18回

合同ふれあいの場

6月24日、津和野体育館において「第18回合同ふれあいの場」を開催しました。

いつもは橋南・橋北・木部・畑迫・小川の5地区で開催しているふれあいの場ですが、毎年1回、全地区の利用者が集まり、交流を深めてもらっています。

午前中は、利用者のみなさんがこの日のために何ヶ月も前から練習を重ねてこられた出し物があり、どの地区もすばらしい演技を披露されました。演目の中には、踊りや劇などがあり、バラエティーにとんだ舞台となりました。

また、午後からは、レクリエーションボランティアの演技や玉入れなどがあり、参加者のみなさんもととても楽しんでおられました。



- 緊急食糧支援事業（愛称：フードライン）
利用件数9件
ひとり一品運動 受け入れ件数15件
フードラインサポーター登録者7名
- 生活福祉資金貸付事業（島根県社会福祉協議会事業）
利用件数11件

◎ 津和野町受託事業

- 高齢者配食サービス事業
利用登録者数 日原17名、津和野53名
調理契約先 益田クッキングフーズ（ハートクック）
配食実数 日原地域1,378食、津和野地域3,383食
- 生活困窮者自立支援事業
相談支援受付窓口 本所および津和野支所
主任相談員1名、相談員2名を配置
連絡会議4回開催
新規受付件数32件、プラン作成2件、延べ支援実績数127件
- 地域さんさんサービス事業（日原地域）※お達者サロン事業
地域さんさんサービス運営会議開催
参加者登録者数656名、協力員登録者数281名

	左籬	栄町	旭扇	下町	須川	枕瀬	滝元	池河	溪村	青原	合計
回数	15	12	9	15	11	18	16	13	11	19	139回
参加者	360	317	175	378	194	323	379	421	283	497	3,327名

- ふれあいの場事業（津和野地域）
レクリエーションボランティア定例会開催12回
参加者登録者数76名、レクリエーションボランティア33名
合同ふれあいの場（6月11日開催）

	橋南	木部	橋北	畑迫	小川	合同	合計
回数	42	42	41	43	43	1	212回
参加者	285	553	275	456	413	64	2,046名

- 緊急通報装置業務事業（日原地域）
IPシステムに切り替え143台（平成28年3月現在）
- 介護予防事業（日原地域）
キラキラ体操教室（介護予防普及啓発事業）
96回開催、参加者延数617名
元気アップ教室（高齢者食生活改善事業）
10回開催、参加者延数176名
地域運動推進員研修会および養成講座
4回開催、参加者延べ136名参加
- 津和野町保健福祉センター指定管理事業（本所）
開設日数122日、利用団体延数176件、利用者延数2,493名
- 津和野町福祉センター指定管理事業（津和野支所）
開設日数306日、利用団体延数846件、利用者延数6,854名

◎ 島根県社会福祉協議会受託事業

- しまね流自治会区福祉活動支援事業
支え合いマップづくり（3月30日開催）
場所：青原公民館 参加者20名
講師：住民流福祉総合研究所 所長 木原孝久 氏
- 新ふるさと福祉学習推進事業（事業実践者：青原共同会）
支え合いマップづくり研修会（8月7日開催）
支え合いマップづくり（9月24日開催）
新ふるさと福祉学習推進事業研究会（10月8日開催）
ふるさと福祉学習推進者養成講座（10月9日開催）
支え合いマップづくり（3月30日開催）

◎ 共同募金助成事業

1 本会が助成を受けて実施した事業

- 高齢者福祉事業
手づくり弁当贈呈事業
津和野地域 11月24日実施（424個）
日原地域 11月17日実施（249個）
- 児童・青少年福祉事業
小学校入学者祝品贈呈
町内47名の新入学児童へ、クーピーペンと図書カードを贈呈
- 住民全般福祉事業
広報「社協だより」作成事業 年4回発行
- 2 島根県共同募金会より団体へ直接助成された事業
- 津和野町老人クラブ連合会
高齢者福祉大会（7月15日開催）参加者111名
- 津和野地域老人クラブ連合会
ふれあい健康スポーツ大会（3月15日開催）参加者152名
- 日原地域老人クラブ連合会
ふれあい健康スポーツ大会（10月28日開催）参加者280名
- 子供たちに良いものを見せる会
人形劇の観賞
11月5日(木)、(於) 山村開発センター 参加者100名
11月6日(金)、(於) 津和野幼稚園 参加者168名

※共同募金事業への協力（島根県共同募金会津和野町共同募金委員会）

津和野町共同募金委員会の事務局として協力募金活動にご協力をいただいた団体
町役場、町民生児童委員協議会、町連合婦人会、町ボランティアセンター、西中国信用金庫津和野支店、町各小学校、津和野中学校、津和野カトリック教会、日原地域老人クラブ連合会、町社会福祉協議会役員、共同募金委員会

◎ 介護保険事業

- 居宅介護支援事業所
利用者数（平成28年3月分）

	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	合計
日原	6	12	72	43	22	13	10	178件

住宅改修費支給申請支援件数 16件
福祉用具購入費支給申請支援件数 26件
サービス担当者会議、居宅介護支援事業所会議、地域ケア会議等の実施・参加
- 特定相談支援事業所
延相談件数21件、利用者数2名、計画相談支援給付3件
自立支援協議会への参加
- 訪問介護事業所
利用者数（平成28年3月分）

	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	合計
日原	10	4	22	7	6	3	3	55名
津和野	18	11	14	9	5	2	1	60名

ヘルパー会議、訪問介護事業所全体研修会、サービス担当者会議等の実施・参加実習受け入れ（六日市学園、明誠高校、津和野中学校）
- 障がい者居宅介護事業
利用者数 日原7人、津和野7人（平成28年3月分）
- 障がい者移動支援事業
利用者数 日原1名、津和野2名（平成28年3月分）



◎ 使命

「みんなが自分らしく安心して暮らせる福祉のまちづくり」

◎ 経営理念

- 住民主体、地域主体の福祉活動を進めます。
- その人らしく自立した生活ができるよう支援します。
- 住民の生活課題に向き合い、共に考え、行動します。
- 住民、福祉関係者・機関と協働して福祉活動を行います。
- 個別支援をもとに地域の生活課題を解決する仕組みづくりを進めます。

◎ 法人運営事業

○ 基本会議

- 理事会 7回開催
- 評議員会 3回開催
- 監査会 3回開催（内1回内部監査）
※島根県実地指導監査 1回受監
- 部会 2回開催
- 福祉委員会（日原地域、津和野地域） 各1回開催
- 各地域福祉会総会 13回開催
- 職員会議および役員人権研修会 2回開催
- 経営企画会議、管理職会議、ヘルパー会議等を月例開催
- 島根県社会福祉協議会主催の会議および研修への参加

○ 会員の状況（平成28年3月31日現在）

	津和野地域	日原地域	合計
一般会員	1,321名	1,237名	2,558名
賛助会員	175名	113名	288名
団体会員	22名	15名	37名
合計	1,518名	1,365名	2,883名

◎ 社会福祉推進事業（社協企画の事業）

- 第18回ふれあいまつり（10月4日に町健康まつりと合同開催）
チャリティーバザー収益額107,730円
収益金で支え合いマップづくり用の拡大機を購入
- 第35回福祉チャリティー津和野町民余芸大会（12月13日開催）
出演17組113名、来場者300余名、募金額143,870円
- チャリティー囲碁大会（春夏秋冬塾）
4回開催、延べ参加者74名、募金額13,844円
- ふれあい俳句サロン
11回開催、延べ参加者73名
- 善意寄付金
香典返し82件、見舞返し6件、その他29件
- ひとり暮らし高齢者誕生日花束贈呈事業
日原地域157名、津和野地域274名
- 新生児誕生祝品贈呈事業
日原地域14名、津和野地域21名
- 弔慰金贈呈事業
日原地域55名、津和野地域63名

○ 備品貸出事業（利用実績）

項目	日原	津和野
レクリエーション用具（団体）	157団体	202団体
福祉用具	30件	35件
チャイルドシート	30件	8件
しあわせ号	213件	176件
祭壇	0件	4件
音響機材	19件	3件
その他の用具（机ほか）	10件	19件

○ 助成金配分事業

地域福祉助成金 総額727,040円
地域福祉会へ均等割20,000円、人口割1人当たり80円
諸団体助成金

日原地域被爆者の会・津和野町身障者福祉協会連合会・津和野幼稚園・NPO法人つわぶきの里・津和野町老人クラブ連合会・日原遺族会・津和野介護者の会・津和野遺族連合会・津和野町手をつなぐ育成会・益田地区里親会・津和野町子ども会連絡協議会・ケアサロン津和野・津和野町食生活改善推進協議会

○ 津和野町地域福祉活動計画の実践（助成実績）

組織名	実施事業
青原地区福祉会	買物ツアー事業（3回実施）
協本自治会	買物ツアー事業
木部地域福祉会	買物ツアー事業（2回実施）
山入虹ヶ谷自治会	買物ツアー事業
青原地区福祉会	支え合いマップづくり（2回実施）

○ 津和野町ボランティアセンター運営事業

ボランティア会員数 個人36名、11団体

○ サマーボランティアスクール（8月4日開催）

津和野中学校生徒4名参加

○ 傾聴ボランティア活動

傾聴ボランティア養成講座（3月12日、13日開催） 参加者19名

○ 月いちボランティア清掃活動（10回実施）

延べボランティア 141名参加

○ 葉書ボランティア（4回実施）

75歳以上独居高齢者対象人数 153名
登録ボランティア 個人28名、3団体

○ ボランティア保険取扱事業

行事保険39件、活動保険10件(327名)

○ 助け合い制度の会支援事業

受注件数14件

◎ 生活支援事業

○ 心配ごと相談事業

日原地域 相談員5名（通称：明るい生活相談）
開設日数22日、相談件数14件
津和野地域 相談員4名
開設日数23日、相談件数16件

○ 無料法律相談

開設日数10日、相談件数32件
担当弁護士 石西ひまわり基金法律事務所、益田ひまわり基金法律事務所、山陰リーガルクリニック益田事務所、谷川法律事務所、羽柴法律事務所の弁護士7名

○ 日常生活自立支援事業

専門員2名、生活支援員4名
利用者14名（新規契約4名、終了3名）

○ 法人後見業務

受任件数3件（施設1件、GH1件、在宅1件）

○ 民生融金貸付事業

取扱件数28件、完済12件（平成28年3月末利用件数16件）

平成27年度 決算報告

収入の部	金額
会費収益	3,045,784
寄附金収益	3,484,052
経常経費補助金収益	46,107,115
受託金収益	22,573,905
事業収益	3,783,220
介護保険事業収益	94,688,558
障害福祉サービス等事業収益	15,998,440
その他の収益	495,208
受取利息配当金収益	29,633
その他のサービス活動外収益	190,500
固定資産売却収益	21,599
その他の特別収益	37,750
臨時損失補てん積立金取崩額	10,850,261
前期繰越活動増減差額	38,779,421
合計	240,085,446

支出の部	金額
人件費	148,099,345
事業費	33,583,504
事務費	5,134,138
共同募金配分金事業	2,346,000
助成金費用	1,687,040
減価償却費	2,790,252
徴収不能引当金繰入	127,800
固定資産売却損・処分損	1
その他の積立金積立額	22,024
次期繰越活動増減差額	46,295,342
合計	240,085,446

(単位：円)

相談事業のご案内

ひとりで悩まず、お気軽にご相談ください！

〈どこに相談してよいか分からない時〉

下記の日程で心配ごと相談を実施します。どんなことでもかまいませんので、お気軽にご相談下さい。

【心配ごと相談】

場所：津和野町福祉センター 2階会議室
時間：午前10時～正午

月	日（曜日）	
8月	12日（金）	26日（金）
9月	9日（金）	23日（金）
10月	14日（金）	28日（金）

【明るい生活相談】

場所：日原山村開発センター
時間：午前10時～正午

月	日（曜日）	
8月	5日（金）	19日（金）
9月	2日（金）	16日（金）
10月	7日（金）	21日（金）

〈法律に関することや専門的な問題がある時〉

【法律相談】

下記の日程で無料法律相談を実施します。借金、訪問販売、架空請求、相続、成年後見制度などさまざまな問題に弁護士が助言します。お気軽にご相談下さい。

月 日	場 所	担当弁護士
8月19日（金）	日原会場	田中弁護士
9月16日（金）	津和野会場	羽柴弁護士
10月21日（金）	日原会場	丸亀弁護士

○担当弁護士：石西ひまわり基金法律事務所 丸亀日出和 弁護士
益田ひまわり基金法律事務所 田中 秀樹 弁護士
羽柴法律事務所 羽柴 貴宏 弁護士

○場 所：日原会場…津和野町保健福祉センターやまびこ（社協本所）
津和野会場…津和野町福祉センター（社協津和野支所）

※相談は無料です。 ※相談には予約が必要です。（電話：72-1494） ○時

間：13時～16時（1人30分です）

〈経済的に困っている時〉

津和野町社会福祉協議会では、生活上のさまざまな問題により困窮状態にある方に対し、地域の中で自立した生活が送れるよう、一人ひとりに寄り添った相談対応をいたします。

相談窓口・津和野町社会福祉協議会

電話 本所：74-1617 津和野支所：72-1494
相談時間 8:30～17:15（土、日、祝日を除く）

〈障がいについての悩みや困っている時〉

津和野町特定相談支援事業所では、障がい（身体・知的・精神）のある方や、そのご家族の方などの悩みや、お困りごとについて、保険・医療・福祉の関係機関と連携し、相談や福祉サービスの利用のお手伝い・情報提供等の支援を行います。

「津和野町特定相談支援事業所」

場所 津和野町日原14 保健福祉センターやまびこ内
電話 社協本所：74-1617
相談時間 8:30～17:15（土、日、祝日を除く）

新ふるさと福祉学習推進事業 事業報告（実践者：青原共同会）

新ふるさと福祉学習推進事業は、地域福祉活動の中に「福祉教育の推進」を位置づけたもので、地域課題解決を目的とした住民主体の「福祉の学びあい」による活動を通じて、「人への思いやり」「ささえあい」「たすけあい」の心を育んでいくことを目的としています。

このたび、平成26年～27年度に島根県社協からの受託事業として青原共同会が下記のとおり実践されましたので、今後の地域福祉活動の参考にさせていただければと思います。

1. 地域課題の共有化

- ①事業の導入にあたって、検討会の開催やふるさと福祉学習推進者養成講座へ参加。
- ②住民にアンケート調査を実施。（テーマは「もっと住みやすい青原づくり」）
- ③アンケート結果をもとに研修会を開催。（これまでの地区福祉活動の検証と今後の方向性を検討）
- ④優先的に取り組む課題を決定。（買物不便者への支援、住民の交流の向上と活性化、防獣対策）

2. 地域課題解決への方針決定

- ①地域さんさんサービス（お達者サロン）の開催
更なる拡充を図り、保育園や小学校を巻き込んだ事業を展開する。
- ②買物ツアー
一緒に出かけることにより、コミュニケーションを図り、一日中笑って過ごしてもらう。
- ③買物バス事業
買物バス運行規定、買物バス協力員マニュアルを作成して、定期的を実施する。
- ④支え合いマップづくり
マップづくりで出た地域の課題等に対して、住民同士の助け合いができるよう話し合っていく。
- ⑤福祉としての防獣対策
防獣対策について、住民と一緒に協議していく。



3. 地域課題解決の実践

- ①地域さんさんサービス（お達者サロン）
これまでの青原小学校児童との交流に加え、平成27年度より青原保育園児とも交流。
- ②買物ツアー
社協の助成事業を年2回活用。青原地区福祉会の単独事業としても1回実施。
平成26年度からは参加者も増加。
- ③買物バス事業
規定やマニュアルを作成し、平成27年6月から月1回実施。平均12名参加。
- ④支え合いマップづくり
 - ・益田市社協を講師に招き、模擬マップづくりを実施
 - ・津和野町社協の指導によるマップづくりを実施
 - ・支え合いマップづくりの生みの親である木原先生の指導によるマップづくりを実施
- ⑤福祉としての防獣対策
高齢者が楽しみで育てた野菜が猪や猿の被害に遭うため、山沿いに防獣策を設置することを検討。



4. 事業実施後の評価と今後の展開

それぞれの取り組みにより、要援護者と支援の関係を見直すことができ、住民相互の関わりと福祉活動のみならず、共同会（自治会）活動を模索する道しるべができた。

<今後の展開>

- ①役員交代時に、途切れることのない活動
- ②青原地区福祉会会則の見直し
- ③新ふるさと福祉学習推進事業の終了に伴い、次年度、青原共同会会計に福祉対策費を計上する。
- ④「食育の集い」の実施（地区のヘルスメイト4名を中心に、『私たちの健康は、私たちの手で』をスローガンとして毎月19日に実施）

～お互いに助け合う関係づくりを目指して～

青原共同会では、「手助けをしたい」という心と、「参加しても迷惑をかける」という思い込みの心の歯車をかみ合わせていくことから始め、地域の活動にみんなが誘い合って参加し、人とふれあってもらうことで、豊かな人生が過ごせるまちづくりを目指していきます。

ボランティアコーナー

津和野町ボランティアセンター情報

月いちボランティア清掃活動のお知らせ

月 日	時 間	活動・集合場所	活 動 内 容
8月6日(土)	午前7時～8時	乙雄山・先哲墓地	草 刈 り
9月3日(土)	午前8時～9時	社協津和野支所	ごみ拾い
10月1日(土)	午前8時～9時	キヌヤ駐車場	ごみ拾い

左記の日程でボランティア清掃活動を行います。子どもからお年寄りまで、どなたでも気軽に参加できます。

月に一回、清掃活動をして津和野のまちをきれいにしましょう。

収集ボランティア活動

本会では、古切手・使用済みテレホンカード・書き損じはがき・ペットボトルのフタを募集しています。消印を押された切手や使用済みのテレホンカード、書き損じたはがきなどは集めるだけでボランティア活動になります。

集めていただいた収集品を社協へ持ってきていただければ、本会からNPOなどの団体へ送付することにより、福祉活動の資金や発展途上国の救援活動資金などに役立てられます。また、書き損じはがきは、新しいはがきと交換し、「はがきボランティア」に使用されています。ご協力をお願いします。

収集ボランティアにご協力いただきありがとうございました。
(6月30日受付分まで)

(順不同・敬称略)

田 中 俱 江	大 羽 キ ミ 子	やむらしょうた	渡 辺 き よ 子
結 城 ナ ヲ 枝	有 福 タ カ 子	須 原 浪 子	三 宅 浪 子
河 野 智 子	矢 部 愛 子	徳 永 洋 子	水 津 千 代 子
大 河 原 ふ ゆ の	松 原 浩 子	水 津 照 子	藤 井 邦 子
宮 内 文 子	福 田 和 文	坂 本 五 子	平 野 政 子
田 村 忠 男	喜 島 文 枝	吉 松 隆	羽 野 君 子
久 保 晴 美	齋 藤 宗 子	村 上 良 子	橘 井 堂
左 鐙 小 学 校	コ ー ナ ン	津和野モータース	津和野自動車工場
津和野高校つわぶき寮	津 和 野 公 民 館	タチバナサイクル	宮崎水道工業
須 川 公 民 館	左 鐙 公 民 館	ゆずのふる里	星 の 里
水 津 酒 場	津和野町役場	教育委員会	匿名 1 4 名

- ※収集の際のポイント ①ペットボトルのフタは、洗浄をお願いします。回収対象は「飲料用のペットボトルキャップ」に限定しています。醤油やソース、お酒など飲料用以外のキャップは、受け付けできません。
②古切手は、周りを1cm程度残して切り取ってください。

今日からあなたも『たすケア“愛”』の主役になれる！ (助け合い)

助け合いの必要性を感じている人やボランティアに関心がある人は多くおられますが、時間を作って活動するということはなかなか難しいことです。

ボランティアセンターでは、普段の生活の中で、だれにでも簡単にできる助け合い活動やボランティア活動を紹介し、だれもが助け合いの主役になれる地域を目指します。



今日からできる助け合い Vol.20

『お茶のみサロン』

みなさんの地域には、だれもが気軽に立ち寄れる「憩いの場」はありませんか？

社協では、だれもが気軽に立ち寄れる居場所（お茶のみサロン）づくりを応援しています。だれもが気軽に立ち寄れる「お茶のみサロン」で楽しくおしゃべりをすれば、自然と地域のつながりも深まります。

自治会館などを拠点とした「お茶のみサロン」活動を実施される自治会や地域福祉会があれば、社協から

お茶菓子を助成します。ご希望の地域は、社協までご連絡ください。

さあ、あなたもお茶でものみなながら地域のつながりを深めてみませんか！





はつらつ介護保険

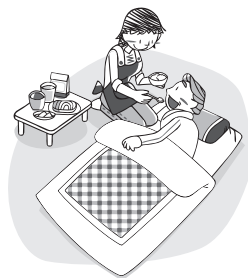
このコーナーでは、介護保険の制度やサービスについて、分かりやすく説明します。

ステップ 12. 「介護職員初任者研修」

現在、津和野町社会福祉協議会では、介護職員初任者研修を開催しています。

介護職員初任者研修は、介護を行う際に必要な基本的な知識と技術、その考え方の過程を理解することを目的とした資格です。初任者研修は、介護職の入門の資格ですが、受講し資格を取得することで介護の知識や技術だけではなく、高齢の方との接し方や介護・福祉の考え方なども学ぶことができ、利用者に対してよりよいサービスを提供することができるようになります。また、資格を取得することで就職にも有利になります。

今年度は、11名の方が受講されており、5月から11月の期間中には130時間にわたる講義や演習などの研修が実施されます。受講者のみなさんには、無事に研修を修了していただき、津和野町で介護の仕事に就いていただきたいと思います。



第3回 津和野町近隣市町村交流 グラウンドゴルフ大会開催

津和野町身障者福祉協会連合会・益田市身体障害者福祉協会の共催による、第3回津和野町近隣市町村交流グラウンドゴルフ大会が5月31日に津和野町グラウンドゴルフ場において開催されました。

当日は天候に恵まれ気温も上昇する中、熱戦が繰り広げられました。大会結果は次のとおりです。

- 優勝 廣川 幸子 (益田市)
- 準優勝 喜島 文枝 (津和野町)
- 第3位 佐々木得男 (益田市)

参加者数39名 (会員31名・家族8名)

※この大会には、赤い羽根共同募金の助成金が使われています。

『ひとり一品運動』にご協力ありがとうございました。

ひとり一品運動とは、ご家庭で眠っている食品をご寄贈いただき、生活に困窮している方へ無償で提供するボランティア活動です。4月に町民のみなさまへ食品の提供をお願いしたところ、8名の方にご協力をいただきました。心よりお礼申し上げます。

引き続き、津和野町社会福祉協議会では、カップラーメンや缶詰などの食品を募集しています。おすそ分けいただけるものがありましたら、ご提供をお願いします。



ふれあい俳句サロン
私の作品

簾吊って話のはずむ昼餉かな
大山は雲の上なり麦の秋
蝸牛急がず今日も右左
青空に粟の花咲く寺苑かな
リフォームをして開店の夏のれん
雨蛙夜の硝子に貼りつきて
石見人鵜外眠る木下闇

社会福祉協議会では、気軽な俳句会を通して、ふれあい、交流を深め、より豊かな生きがいのある生活を送ることができるよう「ふれあい俳句サロン」を開催しています。初心者の方も大歓迎です。気軽に参加して俳句を話題にお話を楽しみましょう。

岡田 忠良 (後田)
金子 真次 (耕田)
福増 泰資 (後田)
世良 徳祐 (森村)
下森ヤスエ (中座)
上山 純子 (高峯)
大庭 南子 (池村)

俳句作品を募集します！

作品は、ハガキに一句、作者名を書き、社協まで郵送をお願いします。

御寄付ありがとうございました

(平成28年4月1日から6月30日受付分まで) (受付順)

本所受付

(香典返し)

村上 政己 様 (相撲ヶ原) 様
 後藤 治久 様 (町田) 様
 福田 浩文 様 (富田) 様
 久保 君江 様 (枕瀬) 様
 今立 武司 様 (左登) 様
 楠 清美 様 (池村) 様
 古川 浩 様 (池村) 様
 岡田 トシ子 様 (青原) 様
 登米 茂行 様 (青原) 様
 安野 浩一 様 (柳村) 様
 石川 敏子 様 (池村) 様
 岸田 正 様 (枕瀬) 様
 竹内 辰美 様 (益田市) 様
 水津 誠一郎 様 (枕瀬) 様
 (見舞返し) 久保 晴美 様 (日原) 様
 (一般寄付) 村上 幸枝 様 (滝元) 様
 (物品寄付) 小松 君子 様 (日原) 様

津和野支所受付

(香典返し)

青木 信雄 様 (内美) 様
 野村 龍雄 様 (森村) 様
 長嶺 孝 様 (森村) 様
 三浦 秀次 様 (高峯) 様
 岩本 末吉 様 (森村) 様
 佐山 義男 様 (吹野) 様
 佐藤 俊弘 様 (後田) 様
 永嶺 いづみ 様 (笹山) 様
 齋藤 誠 様 (内美) 様
 青木 延子 様 (寺田) 様
 青柳 賢 様 (森村) 様
 村田 哲之 様 (田二穂) 様
 西山 務 様 (後田) 様
 山口・島根地区少年の集い 様 (山口県山口市) 様

皆様のご厚意は社会福祉事業に活用させていただきます。発行の都合により掲載時期が遅くなりましたが、ご理解を賜りますようお願い申し上げます。

平成28年度 社協会費募集のお願い

◇社会福祉協議会(社協)会員とは

社協の財源は、皆様からの会費や寄付金、津和野町や島根県からの補助金や委託金、共同募金会からの助成金などです。幅広い福祉活動をすすめるためには、会員の皆様からの会費が最も貴重な財源としての役割を果たしています。津和野町の福祉をより向上していくために、またひとりでも多くの皆様に地域福祉へ参画していただけるよう、ご協力をお願いいたします。

また、社協会費は、福祉の仲間になっていただきたいという意味合いも持っています。会員になることで地域福祉を支え、活動に参加することにつながります。

◇募集期間は？ どうやって会員になるの？ 会費の申込み方法は？

年間を通じて募集をしておりますが、特に、8月に地区福祉委員の皆様のご協力を得て、皆様にご加

入をお願いしております。

◇社協会費の使い途は？

社協会費は、地域に根ざした福祉活動を進めるための大切な財源として、人件費以外の本会の運営費および社会福祉推進事業に活用させていただいております。

◇会費の種類と額は？

	区 分	金 額
一般会費	世帯単位でご協力をお願いしています。	年額 1,000 円以上
賛助会費	本会の趣旨にご賛同いただける、個人にご協力をお願いしています。	年額 1,000 円以上
団体会費	本会の趣旨にご賛同いただける、企業・団体等にご協力をお願いしています。	年額 5,000 円以上

熊本地震義援金のご報告

熊本県内を震源とする地震により、被災された皆様に心よりお見舞いを申し上げます。この災害で被災された方々を支援するため、義援金を次のとおり送金しましたのでご報告します。

6月30日現在 **635,559円**

毎月末を締め切りとして送金しています。

皆様から寄せられた義援金は、被災地のある



赤い羽根共同募金

熊本県共同募金会を通じて被災者の方々へお届けいたします。詳しくはお近くの社会福祉協議会までお問い合わせください。

津和野町社会福祉協議会/津和野町共同募金委員会

お問合せ先： 津和野町社会福祉協議会

本 所 (電話74-1617)

津和野支所 (電話72-1494)